2025 年度日本租税理論学会

研究大会・会員総会・理事会・日程早見表

学会事務局作成

2025 年度学会は、11 月 8 日(土)~9 日(日)の 2 日間、ハイブ リッド【対面+ Zoom オンライン(遠隔)併用】方式で開催します。主な日程の早見表を用意しましたので、参考にしてください。

① 研究大会の開催

2025年11月8日(土) 10時30分~17時15分

(10 時から開催校での受付/10 時 15 分から Zoom 接続可能)

2025年11月9日(日)10時30分~15時35分

(10 時から開催校での受付/10 時 15 分から Zoom 接続可能)

② 会員総会の開催

2025年11月8日(土) 16時30分~17時00分(Zoom 接続可能)

③ 理事会の開催

2025年11月8日(土) 11時35分~12時50分

2025年11月9日(日)11時50分~12時50分

(オンライン(Zoom)参加の場合は、両日とも 11 時 15 分から接続可能)

④ スケジュール

(1)第1日目 11月8日(土)

10 時 00 分 : 会場受付開始

10 時 30 分~10 時 40 分 : 開会(理事長挨拶・開催校連絡事項)

10 時 40 分~11 時 35 分 : 一般報告(報告 40 分•質疑 15 分)

11 時 35 分~12 時 50 分 : 昼食休憩/理事会(75 分)

12 時 50 分~13 時 30 分 : シンポジウム報告(1)(報告 40 分)

13 時 30 分~14 時 10 分 : シンポジウム報告(2)(報告 40 分)

14 時 10 分~14 時 20 分 : 休憩(10 分)

14 時 20 分~15 時 00 分 : シンポジウム報告(3)(報告 40 分)

15 時 00 分~15 時 40 分 : シンポジウム報告(4)(報告 40 分)

15 時 40 分~15 時 50 分 : 休憩(10 分)

15 時 50 分~16 時 30 分 : シンポジウム報告(5)(報告 40 分)

16 時 30 分~17 時 00 分 : 会員総会(30 分)

17 時 00 分~17 時 10 分 : (開催校連絡事項/懇親会場へ移動)

17 時 30 分~19 時 30 分 : 懇親会(120 分)

(2)第2日目 11月9日(日)

10 時 00 分 : 会場受付開始

10 時 30 分 : 開会

10 時 30 分~11 時 10 分 : シンポジウム報告(6)(報告 40 分) 11 時 10 分~11 時 50 分 : シンポジウム報告(7)(報告 40 分)

11 時 50 分~12 時 50 分 : 昼食休憩/理事会/質問票回収(60 分)

12 時 50 分~14 時 20 分 : シンポジウム報告(1)(2)(3)(4)質疑討論(90 分)

14 時 20 分~14 時 30 分 : 休憩(10 分)

14 時 30 分~15 時 30 分 : シンポジウム報告(5)(6)(7)質疑討論(60 分)

15時30分~15時35分: 閉会の辞

⑤ 報告者およびタイトル一覧

《一般報告》

(1) 資格取得費の繰延資産該当性~人的資本理論の観点から報告者: 石山皇太(名城大学 特任助手)【税法学】

《シンポジウム報告》

(1)プロローグ:租税法律主義理論の今日的展開

~租税法律主義論をグローカルに検証する

報告者:石村耕治(白鷗大学)【税法学】

(2)アメリカにおける租税法律主義の展開(仮題)

報告者:山本直毅(大阪経済大学)【税法学】

(3)ドイツにおける租税法律主義論の展開(仮題)

報告者: 奥谷健(広島修道大学)【税法学】

(4)フランスの租税法律主義論の展開(仮題)

報告者:伊藤悟(税理士)【税法学】

(5)EU の 2 つの裁判所における納税者の権利保障(仮題)

~近年の判例の検討を通して

報告者:中村芳昭(青山学院大学)【稅法学】

(6) 税務会計学の課税の公平と租税法律主義

報告者:長谷川記央(税理士・高崎経済大学)【税務会計学】

(7)地方財政における民主的統制(仮題)

~地方税条例主義, 財政民主主義, 住民自治の交錯

報告者: 吉田貴明(帝京大学)【財政法】